
グローバルリーダーシップ通信 第175号

NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション(GLEA)のメールマガジン第175号をお届けします。ご意見・ご感想は<glea@npo-glea.org>まで。

◆今号の内容

1. トピックス
2. 最新の活動情報
3. これからの活動情報
4. コラム『レモネードの法則』株式会社アインズラボ 代表取締役 多賀 麻利恵 氏

1. トピックス

◆交渉ワークショップ「Visionary World Cup 2024」を開催します。
参加申込を受付中です。詳しくは<3.これからの活動情報>にて。

◆第15回理事会・総会、第16回理事会が終了しました。

2. 最新の活動情報

◆第15回理事会・総会

6月18日(火)(理事会13:00～13:40、総会13:40～14:00)
議案は全て可決されました。

◆第16回理事会(理事長及び副理事長互選)

7月2日(火)10:00～10:10
議案は全て可決されました。

※重要事項は当法人ウェブサイト公表します。

3. これからの活動情報

◆Visionary World Cup 2024

内容:大学生、大学院生に交渉のスキルと考え方を学ぶ機会を提供
一泊二日の合宿形式

日時:9月8日(日)～9日(月)

場所:望楼 青海波(淡路島)

共催:株式会社パソナグループ(法人会員)

詳細・申込ページ:https://www.pasonagroup.co.jp/visionary_worldcup.html

◆Visionary World Cup 2024 参加者向け事前説明会

内容:参加者に対し、大会の詳細や規則等を説明

日時:8月8日(木)16:00～17:00

場所:オンライン

◆Visionary World Cup 2024 審査員説明会
内容: 審査員に大会の概要と審査について説明
日時: 8月22日(木) 16:00~17:00
場所: オンライン

4. 今月のリーダーシップ情報 【コラム／column】

株式会社インズラボ
代表取締役 多賀 麻利恵 氏

『レモネードの法則』

私は現在社会人大学院で経営学を学んでいますが、そこで知った「エフェクチュエーション」という理論についてご紹介したいと思います。

エフェクチュエーションとは、起業家に見られる思考プロセスや行動パターンを体系化した意思決定理論のことで、サラス・サラスバシー氏が2008年に提唱したものです。従来の戦略上の意思決定は、未来を予測し目標を立て因果推論的に行われる「コーゼーション」と呼ばれるアプローチが一般的でした。一方不確実性の高い現代において、所与の資源や手段を用いて結果を創り出していくことを試みるのが、エフェクチュエーションのアプローチです。

今回は、エフェクチュエーションの5つの原則のうち、「レモネードの法則」について考えてみます。「レモネード」の原則 (Lemonade Principle) とは、「レモンを掴まされたら、レモネードを作れ」(when the life gives you lemons, make lemonade、レモンには粗悪品、欠陥品という負の意味もあります)という諺をもとにしたもので、困難をチャンスと捉えて成功へ導くことを意味します。予期せぬ事態に直面した際、それを機会と捉えて活用し新たなチャンスを作り出していこう、という考え方です。

私はこの理論を学んだとき、これはキャリアや人生における意志決定においても有効なアプローチかもしれないと感じました。自身のこれまでを振り返ると、ライフイベントにより仕事や居住地の変化があり、振り返れば良いきっかけだったと思えることも、渦中にある際は道筋が見えず不安も多かったです。この理論を知っていれば、不測の事態や環境変化に対してもっと前向きに取り組めたかもしれない、と思います。変化に対して主体的に取り組むことは、自分自身の人生に対するリーダーシップの発揮と捉えることも可能かもしれないと思い、ご紹介しました。

エフェクチュエーションが気になった方は、是非残りの4つの原則についても調べてみて下さい。

本メールマガジンについて

コラムなどの著作物の著作権は執筆された方に帰属します。
執筆者は、当法人に対してその著作物を利用する権利を許諾するものとします。